

てんとう虫



目 次

- ◆ 表紙・目次・・・1
- ◆ グリーン・ニューディールと脱成長（所長 山田 義裕）・・・2
- ◆ 学習での生成 AI の活用（客員教員 大宮 学）・・・3
- ◆ 基礎ゼミ受講生の募集・・・4
- ◆ 公開講演会（旭川）のお知らせ・・・5
- ◆ 次学期の準備について・・・6
- ◆ 卒業研究に関心のある学部生へ・・・7
- ◆ 証明書の発行について・・・7
- ◆ 客員教員による学習指導・学習相談・・・8
- ◆ 単位認定試験の実施について・・・9
- ◆ 2月開催アカデミック・カフェのご案内・・・10
- ◆ コミュニケーションの醸成「ドウ・ミンターの募集」・・・11
- ◆ 面接授業受講の方へ「BYOD とは」・・・11
- ◇ 学友会からのご案内・・・12
- ◇ 同窓会スタッフ募集・・・13
- ◆ スケジュール・・・14



2024

お世話になりました!

今号の注目記事は？



【2・3月】基礎ゼミの募集（P4）
【2月】講演会・札幌で1回、旭川で2回開催
（P5、P10）



～「てんとう虫」の由来～

1990年、北海道学習センターが北海道大学構内の札幌農学校・旧昆虫学教室に開設されました。学習センターだよりの発行にあたり、建物が昆虫学の研究に使用されていたことにちなんで「てんとう虫」という名前が命名されました。



旧昆虫学教室

グリーン・ニューディールと脱成長



放送大学北海道学習センター
所長 山田 義裕

地球環境問題について最近活発に発言している若手論客の一人に、東京大学の斎藤幸平さんがいます。現在ドイツに長期滞在中で、先日もフランクフルトのブックフェアで、ユヴァル・ノア・ハラリと新刊『ネクサス』を題材に対談を行ったようです。

斎藤さんは、新書大賞 2021 で大賞を受賞した『人新世の「資本論」』（集英社）で一躍注目を集めました。この本の中で彼は、「脱成長コミュニズム」というラジカルな概念を提唱しています。タイトルにある「人新世（Anthropocene）」とは、1995 年にノーベル化学賞を受賞したパウル・クルツェンが 2000 年に提唱した地質学の概念です。これは、人類の活動が地球環境や生態系の状態を決定する最も重要なファクターとなった現代を指すもので、地質学や人類学史の時代区分として提案されました。斎藤さんは、この「人新世」の時代の地球環境の激変に対処するには、SDGs を声高に叫んで今提案されている施策を推進するだけではもはや手遅れだと言います。彼の主張の核心は、資本主義による経済成長を止め、社会を脱成長の方向に持っていく、「脱成長コミュニズム」によるコモنزの再生を目指すべきだ、という点にあります。

斎藤さんの「脱成長コミュニズム」の議論の際立った特徴のひとつとは、現在多くの人が環境問題の解決のための有力な方策と考えている「グリーン・ニューディール」をも完全に否定している点です。

このような脱成長の提案に対して、ロバート・ポーリンとノーム・チョムスキーは共著『気候危機とグローバル・グリーンニューディール』（2021）の中で、こと気候変動の問題に関する限りは、脱成長路線のみでは解決の方策は見いだせないと主張しています。例えば、世界 GDP を 10%縮小させたところで CO² 排出量の削減は 10%程度で、この先 30 年の温暖化ガスゼロエミッションの目標には全く届かないという試算を提示しています。さらに、彼らは脱成長の限界を示す事例として日本を取り上げています。日本の GDP 成長率は、1996 年から 2015 年までの平均で 0.7%という低成長にとどまっていますが、CO² 排出量はほとんど減少せず、2018 年の一人あたり排出量は世界トップクラスの 8.8 トンに達していると指摘しています。この現状を踏まえてポーリンは、日本は『『着々と定常経済への変貌を進めている』にもかかわらず、現実的な気候安定化に向かってほぼまったく前進できていない』（前掲書 p.204）と言い放ち、チョムスキーも「持続可能なエネルギーへの転換には成長が必要だ。・・・そのため『成長は悪だ』と単純に言い切ることはできない」（前掲書 p.205）と述べています。

今年アゼルバイジャンで開催された COP29 は、先進国と途上国の間で激しい対立が続き、会期を 2 日間延長した末に 11 月 26 日に閉幕しました。COP をはじめとする国際会議において、緊急性の高い課題の解決へ向けた具体的政策を提案・議論し、各国の利害関係を調整して国際的合意を形成する努力は今後も継続する必要があるでしょう。しかしながら、トランプイズムという大波が地球環境問題に影響を及ぼすことが確実視される中で必要なのは、短期的な対処にとどまらず、中長期的な視点で問題を分析する姿勢です。例えば、グリーン・ニューディールのような基本政策をめぐる、前述のような質の高い議論を積み重ねていくことこそが、地球環境問題を次世代へ受け渡すために重要ではないでしょうか。

学習での生成 AI の活用

放送大学北海道学習センター
客員教員 大 宮 学

北海道学習センターでは、論理的思考力、文献読解力および論文作成力の向上を目的として、客員教員による基礎ゼミが実施されています。最近2年間「生成 AI を利用したレポート・論文作成法」と題した基礎ゼミを担当しています。最近話題の生成 AI を取り扱っていることと、皆さんが日ごろからレポートや論文作成に苦労されているためか、毎年多くの受講希望があります。この基礎ゼミでは、生成 AI の仕組みの理解から始めて、種類、特徴や適応事例などの基礎的な知識を修得します。その後、過去に提出したレポートや論文を課題として、生成 AI を利用した文章作成を行い、その結果や質問方法（プロンプト）について議論します。本年度の基礎ゼミを実施しながら、驚いたことがありました。具体的に、昨年に比較して現在の生成 AI は種類や機能が豊富になり、併せて回答精度や利用法が格段に改善されたことです。このようなことから、実用時期に突入したと感じました。

一般的に、人工知能(AI)とは計算機プログラムであり、それを利用して大量のデータを処理することで大規模言語モデル(LLM)を構築します。この LLM を利用することで、あたかも人間が判断や推測を行っているかのように動作することができます。そのような AI のひとつが生成 AI で、さまざまな形式のデータを自動的に作成します。生成 AI が実行できることは、一般的または専門的な質問に対する回答、文章作成や修正、計算機プログラムの生成など多岐にわたっています。したがって、生成 AI を日常のさまざまな作業に適用することで、データ作成に係るコストの大幅な削減が可能です。併せて、知識の発見や深化が期待できます。

普段、放送授業や VOD を利用したオンライン授業を自宅で受講していると、分からない事項があり、それより先に進めないときがあります。生成 AI は何でも答えてくれるので、授業で分からないことがありましたら、それについて生成 AI に質問をしてみてください。補足事項を含めた詳細な情報を提供してくれます。それは、あたかも家庭教師のようです。理系学生はもちろん、文系学生にも有効であると思いますので、多くの学生に自宅学習の支援ツールとして生成 AI を利用していただきたいと考えています。

最後に、最新の生成 AI やその利用法を学習するための手段として YouTube の利用を薦めます。YouTube の検索ワードとして『生成 AI』を入力します。検索結果表示画面の「動画」タブを選択することで、最新の生成 AI 解説動画が多数表示されます。先ほど述べたとおり、この分野の開発やアップデートは短期間かつ頻繁に行われるので、まずは数か月以内にアップされた動画を視聴されると良いでしょう。そのような中で、特定の生成 AI について興味を持ち、より詳しく調査したい場合、過去にさかのぼって動画を視聴してください。

基礎ゼミ受講生の募集



2024年度第2学期の客員教員による基礎ゼミを開講します。
つきましては次のとおり受講生を募集しますので、ご応募ください。

対 象 者：本学学生（ただし、定員を超える場合は、全科履修生を優先する。）

募集人数：各ゼミ10名（応募者多数の場合は抽選）

応募締切：1月11日（土）

応募方法：①学生番号・氏名、②希望するゼミ教員名（第3希望まで）を学習センターに連絡してください。

TEL：(011) 736-6318、fax：(011) 736-6319

決定通知：受講が決定した方には、受講決定通知を送付します。

備 考：締切後に空席のあるゼミについては、先着順にて1月25日（土）まで受け付けますのでお問合せください。不測の事態発生により、開講中止となる場合や、Web 会議システムでの開講方式に変更する場合（講義内容も一部変更）がありますので、あらかじめご了承ください。

開講区分：(1) 論理的思考法、(2) 研究実践法、(3) 論文作成法

*卒業研究の履修希望者は、上記の三カテゴリーをすべて受講した上で申請することを推奨します。

実施場所：北海道学習センター（札幌） 【 】：専門分野

氏名	遠藤 泰 【薬学】	
テーマ (区分)	物質が「薬」になるまでを学ぶ (1)(2)	概要：植物、菌あるいは化学合成などから見つけれられた物質が、試験管中での実験や細胞、動物実験を経て、病気へ効果があり、安全性が高いと予測される「薬の候補」となります。「薬の候補」は健康な人や患者の協力によって、効果と安全性を調べられ得られた成績を国が審査して「薬」となります。具体例を示しながら論理的思考や研究実践法について学習します。
実施日時	3月 8日(土)13:00～14:30 3月 8日(土)14:40～16:10 3月 9日(日)13:00～14:30 3月 9日(日)14:40～16:10	
氏名	嶋崎 悌司 【分析化学】	
テーマ (区分)	『化学のこころ』くらしの中で起こる現象を振り返る (1)	概要：札幌市内で、大量のスプレー缶を室内処理し、充満したガスによる爆発事故が起きました。すでに学んだ科学の知識と生活体験をもとに類推すれば、大事故は未然に防げたように思います。伊藤明夫「環境・くらし・いのちのための化学のこころ」を読み、くらしの中で日常的に起こる現象を振り返ってみたいと思います。参加を希望される方は、本書（裳華房）の第1部第1章「水ー最も身近な環境ー」を読んできてください。テキストは該当部分を配布しますので、購入の必要はありません。
実施日時	2月 1日(土)15:30～17:00 2月15日(土)15:30～17:00 3月 1日(土)15:30～17:00 3月 8日(土)15:30～17:00	
氏名	新川 貴紀 【臨床心理学】	
テーマ (区分)	心理学研究の探し方と読み方 (2)	概要：スマートフォンやパソコンを通してオンラインで読むことができる論文が増えてきましたので、そのような心理学に関する論文の探し方をご紹介します。また、それぞれの興味関心がある研究の論文を検討し、心理学の研究がどのような方法により実践されているのかを知ることを目的とします。
実施日時	2月 8日(土)10:00～11:30 2月 9日(日)10:00～11:30 2月15日(土)10:00～11:30 3月 8日(土)10:00～11:30	
氏名	張 博一 【国際法】	
テーマ (区分)	法律ディベートをしよう (1)(2)	概要：ディベート論題に関する基本的な知識や最新のデータなどを調べることを通じて、論題についての知見を深めると同時に、説得的なプレゼンテーション能力、相手の発言をすばやく的確に把握し、応答する能力、物事を多面的に見る能力、チームとしての協調性を身につけます。論題の例として、「日本は積極的な安楽死を法的に認めるべきである」「戦争犠牲者を減らすために、ウクライナはロシアに妥協すべきである」などが考えられます。
実施日時	3月 1日(土)10:00～11:30 3月 1日(土)12:00～13:30 3月 2日(日)10:00～11:30 3月 2日(日)12:00～13:30	
氏名	吉野 巖 【心理学】	
テーマ (区分)	心理学実験論文の読み方 (2)(3)	概要：心理学研究を行うには、関連する先行研究（実験論文）を読む必要があります。この基礎ゼミでは、実験論文（認知・教育・音楽心理学等から選定）を2本ほど読むことにより、実験論文の読み方を身につけることを目的とします。1日目は、教員が用意した論文を輪読し、実験内容や統計的分析の意味を解説します。2日目は、受講生の希望も踏まえて論文を選び、受講生には、論文の担当部分のレジュメを作成し内容を発表してもらいます。
実施日時	2月 1日(土)13:00～14:30 2月 1日(土)14:45～16:15 3月 1日(土)13:00～14:30 3月 1日(土)14:45～16:15	

基礎ゼミ

旭川サテライトスペース

実施場所：旭川サテライトスペース（旭川） 【 】：専門分野



氏名	高橋 雅治 【心理学】	概要：ゼミの目的は、論文で多用される基本的な文章パターンを使って英語論文を簡単に執筆する方法を身につけることです。文章パターンのテキストを用いて初學者でも理解できるような易しい内容を予定しています。したがって、英語が得意で無い方でも参加することができます。テキストは該当部分を配布しますので、購入の必要はありません。オンラインでの参加も可能です。 教科書：「心理学英語〔精選〕文例集」高橋雅治他著 朝倉書店
テーマ (区分)	文章パターンによる英語論文執筆入門 (3)	
実施日時	3月 8日(土)14:00～17:00 3月15日(土)14:00～17:00	

公開講演会のお知らせ

(令和6年度旭川生涯学習フェア「まなびピアあさひかわ」参加事業)

講演題目『外国語を学ぶこと・教えること

開催地は…

～ ICT や AI を活用して ～』

旭川市

講師：客員教授 石塚博規先生
(北海道教育大学名誉教授)

日時：2025年2月16日(日) 13:30～15:00

会場：旭川市民文化会館 2階 第2会議室
〒070-0037 旭川市7条通9丁目

概要：外国語はどうやったら効率的に学ぶこと・教えることができるのか。継続した学習に必要なことは何なのか。最新の第2言語習得研究の成果を踏まえてお伝えします。また、最近のICTやAIの動向も踏まえ、学習や教育に役立つ具体的な利用方法も解説します。

定員：50名(参加無料)

配信：zoomによるオンライン配信あり

ID 2991773987

PW kouryu

主催：放送大学北海道学習センター

申込・問合せ：放送大学旭川サテライトスペース

☎ 0166-22-2627

備考：本講演は道民力レッジ連携講座です。

申込フォーム



次学期の準備について

次学期の準備「継続入学・科目登録申請」については、以下に従って手続きをお願いします。
ご不明な点は、北海道学習センターまたは旭川サテライトスペースまでお問い合わせください。

継続入学（今学期で学籍が切れる方）

学生生活の葉：教養学部（p.91～）・大学院（p.91）

大学本部から1月中旬に「継続のご案内」が送付されますので、要項等を希望する場合には、センターまたは本部に請求してください。

学期当初から面接授業を登録する方

【申請方法】システムWAKABA → 教務情報 → 「継続入学申請」

※入学には放送授業またはオンライン授業から1科目以上の登録が必要です。

※初めて全科履修生になれる方は「大学入学資格証明書類」を提出してください。

【出願期間】2025年2月13日（木）9：00～2025年2月28日（金）24：00

＜科目登録申請期間＞

※卒業見込者は2月下旬卒業確定後～2025年2月28日（金）24：00

学期当初から面接授業を登録しない方

【申請方法】システムWAKABA → 教務情報 → 「継続入学申請」

【出願期間】現在受付中～2025年3月11日（火）17：00

※卒業見込者は2月下旬卒業確定後～2025年3月11日（火）17：00

【申請方法】郵送 → 「出願票」に必要事項を記入

※初めて全科履修生になれる方は「大学入学資格証明書類」を同封してください。

【出願期間】現在受付中～2025年3月11日（火）【私書箱必着】

◎全科履修生の場合、2016年度以前のカリキュラムが適用されている方は、継続入学後は2024年以降のカリキュラムとなり、従来とは卒業要件が異なりますのでご注意ください。

卒業見込みの方は、本部から1月中旬に「継続のご案内」が送付されますので、熟読の上、継続入学申請または科目登録申請をお願いします。

科目登録（次学期も学籍が続く方）

学生生活の葉：教養学部（p.57～）・大学院（p.56～）

大学本部から1月中旬に「2025年度第1学期科目登録申請要項等」が送付されます。
記載事項をご確認の上、2025年度第1学期に履修したい科目（放送授業、オンライン授業、面接授業）を期間中に申請してください。

システムWAKABAによる申請

【申請方法】システムWAKABA → 教務情報 → 「科目登録申請」

【申請期間】2025年2月13日（木）9：00～2025年2月28日（金）24：00

（2月の成績発表以降）

郵送による申請

【申請方法】郵送 → 「科目登録申請票」に必要事項を記入

【申請期間】2025年2月13日（木）～2025年2月27日（木）【私書箱必着】

●全科履修生は、休学期間を除き学費納入がない期間が、4学期続くと、除籍となりますので、3学期間科目登録をしていない方は、科目登録申請をしてください。

客員教員による学習指導・学習相談

◎対面・電話・web会議システム『Zoom』のいずれかにおいて、本センターの客員の先生方が学習の進め方、学習上で生じた種々の相談に応じます。

※「学習相談票」に希望の相談方法・必要事項を記入し、相談日の7日前までに事務室宛にお送りください。
「学習相談票」は北海道学習センターHPよりダウンロードが可能です。

◎令和7年1月から令和7年3月までの相談日程（予定）は、次のとおりです。

◎先生方のご都合により急遽日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

北海道学習センター

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる学習相談の日程			時 間		
えんどう 遠藤 先生	薬学	1/11(土)	2/1(土)	3/1(土)	13:00	～	15:00
		1/12(日)	2/2(日)				
		1/18(土)	2/8(土)				
おおみや 大宮 先生	情報科学	★1/7(火)	2/1(土)	3/1(土)	★12:30	～	14:30
		★1/14(火)	2/8(土)	3/8(土)			
		1/18(土)	2/22(土)				
かきざき 蛸崎 先生	分析化学	★① 1/9(木)	2/1(土)	3/8(土)	★① 12:30	～	14:30
		★① 1/16(木)					
		★② 1/25(土)					
さとう 佐藤 先生	小児看護学 母子看護学	1/10(金)	2/7(金)	3/7(金)	15:00	～	17:00
		1/17(金)	2/14(金)	3/14(金)			
		1/31(金)	2/21(金)				
しんかわ 新川 先生	臨床心理学	1/18(土)			10:00	～	12:00
ちよう 張 先生	国際法	1/8(水)	2/26(水)		10:00	～	12:00
		1/9(木)	2/27(木)				
		1/10(金)	2/28(金)				
なかむら 中村 先生	日本文学	1/10(金)	2/7(金)	3/7(金)	14:30	～	16:30
		1/17(金)	2/21(金)	3/14(金)			
		1/31(金)	2/28(金)				
にしかわ 西川 先生	観光研究	1/10(金)	2/7(金)	3/7(金)	15:00	～	17:00
				3/14(金)			
はまだ 濱田 先生	腫瘍生物学	1/8(水)	2/5(水)	3/5(水)	10:00	～	12:00
		1/15(水)	2/12(水)	3/12(水)			
		1/22(水)	2/19(水)				
よしの 吉野 先生	心理学	1/10(金)	2/7(金)	3/14(金)	10:00	～	12:00
		★1/14(火)	2/18(火)				
		1/24(金)					

旭川サテライトスペース

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる学習相談の日程	時 間		
いしづか 石塚 先生	英語教育学	木曜日（基本的に第1週～第3週）	13:30	～	15:30
こいずみ 小泉 先生	技術教育	金曜日（基本的に第1週～第3週）	9:30	～	11:30
たかはし 高橋 先生	心理学	水曜日（基本的に第1週～第3週）	14:00	～	16:00

2024 年度第 2 学期 単位認定試験の実施について

Web 受験方式を基本とし、一部の科目のみ郵送受験方式により実施します。

1. 試験日程

Web 受験【択一式：試験期間】2025 年 1 月 19 日（日）9：00 ～1 月 27 日（月）17：00
 // 【記述式・併用式：試験期間】2025 年 1 月 19 日（日）～1 月 23 日（木）24：00
 郵送 受験【提出期間】2025 年 1 月 19 日（日）～1 月 23 日（木）《**必着**》

2. 実施方法

*郵送受験方式で実施する一部の科目を除きます。

- 本学ホームページのシステム WAKABA から「Web 単位認定試験システム」にアクセスし、受験します。
- 試験期間中は自宅等から 24 時間いつでも受験できます。
- 1 科目 50 分の制限時間があります。（一時停止不可、1 回のみ受験可能。）
- 「択一式問題」は選択肢をクリックすることで解答します。
- 「記述式問題」は解答記入欄に文字入力により解答します。
- 受験開始ボタンを押すとカウントダウンが始まり、一度カウントダウンが始まった後は、受験画面を離れてもカウントダウンは進行します。



3. 体験版の提供

重要!

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する端末から、2024 年度第 2 学期の単位認定試験期間前（2025/1/18）までに、必ず「Web 単位認定試験体験版」で、事前に操作方法を確認してください。

試験期間中好きな
時間に好きな順番
で受けられます。

1 ログインをクリック

2 ログイン ID (学生番号) およびパスワードを入力してログインをクリック

4. 問い合わせ先

放送大学 学務部学生課 単位認定試験係
 Mail shugaku-ka@ouj.ac.jp
 電話 043-276-5111 (総合受付)



3 学内リンク「Web 単位認定試験」をクリック

2月開催



アカデミック・カフェのご案内 (気軽に学べる講演会)

2月 1日(土) 15:00 ~ 16:30 (会場: 旭川サテライトスペース)

講師: 北海道学習センター所長・山田 義裕 先生

題目: コモンズとしての環境と平和



講演概要

多くの犠牲者を出した COVID-19 パンデミックは収束を迎えましたが、その一方で、コロナ 禍以前から存在していた人類存亡に関わる深刻な問題が改めて浮き彫りになっています。一つは、国連のグテーレス事務総長が昨年7月の会見で「地球沸騰」と称した地球温暖化の加速です。もう一つは、現在進行中のロシア・ウクライナ戦争とパレスチナ・イスラエル戦争が長期化によって現実味を帯びつつある核戦争の脅威です。今年1月に発表された「終末時計」の針が残り90秒を指したままであることは、事態の深刻さを象徴しています。果たして私たちは、未来の世代に生存可能な環境を残すことができるのでしょうか。

地球温暖化対策が人類の行く末を左右する喫緊の課題であることは、G7 サミットやCOPなどの国際会議において繰り返し強調され、広く報じられています。しかし、この危機感が人々の間で十分に共有されているとは言い難いのが現状です。この状況を理解するには、地球環境の悪化がいつ、なぜ、どのようにして進行してきたのかを再確認する必要があります。

今回の講演では、見田宗介の『現代社会の理論』(岩波新書)を参照し、20世紀後半における環境・公害問題や資源・エネルギー問題が近代の産業資本主義の展開の中でどのように発生し、それが南北間の貧困格差をどのようにもたらしたのかを探ります。また、ナオミ・クラインが「惨事便乗型資本主義」と呼ぶ大災害後の開発事業を事例に取り上げ、環境を「開発すべき資源」として捉える考え方と、環境を「共有すべきコモンズ」として受け入れる姿勢の違いについて、オーストリアの思想家イヴァン・イリイチの議論を手がかりに考察します。

最後に、コモンズをめぐる議論をイリイチのもう一つの重要な概念である「民衆の平和」と結びつけ、環境問題と平和研究を架橋する新たな視点を提示します。この議論を通じて、持続可能な未来に向けた可能性を皆様とともに模索していきます。

※Zoom 配信なし



2月 22日(土) 13:15 ~ 14:30 (会場: 北海道学習センター) ※Zoom 配信あり

講師: 北海道学習センター客員教員・蠣崎 悌司 先生

題目: 化学物質への招待 (スマートフォンⅡ)

講演概要

日常の仕事や生活がスマートフォン無しには成り立たない人も多いと思います。スマートフォンの話題といえば、主にコンピューターや移動体通信(無線)技術を思い浮かべるとと思いますが、機器を構成する透明伝導膜(タッチパネル、液晶パネル)とバックライトについて『化学の目』で見たいと思います。意外にも、定山溪の金属鉱山や日本発の複数の研究成果が大きく関連していることに驚かされます。

Zoom 参加の方(必須)
共通ID・パスコード

ミーティングID: 299 177 3987
パスコード: kouryu (半角) 部外秘

コミュニケーションの醸成 「ドウ・ミンター」の募集

学習センターでは、ヤング・ミドル・シニアの世代それぞれの得意なところを活かして共に成長を目指す活動を行っています。何か堅苦しく感じる方も多いと思いますが、学生さん同士がコミュニケーションを交わしやすくするのが狙いです。面接授業などで学習センターに来所された際、缶バッチを付けている人を見かけたら「気軽に声をかけてください」という意思表示になります。缶バッチを付けてもらう方は、当初の募集時に「在学2年以上の方」とハードルを上げてしまいましたが、それに近い方も気軽にお申込みください。



ドウター



ミンター



皆さんで楽しい学習センターにしましょう♪

缶バッチを付けていただく方は、主に以下のような方です。

「ドウター」(水色の缶バッチ)

PCを使った科目履修やシステム wakaba の利用などに慣れている方

「ミンター」(ピンクの缶バッチ)

学生生活のことや学習センターの利用のことなど、他の学生さんと話したいという方

ご希望の方は、学習センター窓口または下記 form から登録してください。

<https://x.gd/mwh4e> (学習センターホームページに掲載)



面接授業受講の方へ



BYOD と は ?

面接授業の「シラバス」の授業内容に、

「この授業は自分用パソコン持ち込み方式(BYOD: Bring Your Own Device)で実施します。」と記載の科目があります。こ

の面接授業(心理学実験 等)は、パソコン持参の授業です。持参するパソコンは、使い慣れたもの、充電されたもの、OS 等のセキュリティー修正プログラムを適切に適用したもの、など、授業に適したものを持参してください。

面接授業登録前
にチェック!



学友会からご案内

学友会ホームページ



学友会ニュース

2024年の学友会行事は、図書館ツアー前後期で2回、北大散策（南部・北部）、フリートークサロン、卒研カフェなどが開催されました。ご協力ありがとうございました。ネット分野では、メタバースキャンパスが大学本部の番組「キャンパスガイド 11月号」に取り上げられ、それを契機に全国から学生が参加していただけるようになりました。まだ体験なさっていない方は、ぜひのぞいてみてください。また、学友会HPも週2～3回更新し最新情報を提供できるようになりました。



メタバースキャンパス（24時間いつでも）

「メタバースキャンパス」とは PC、スマホ、タブレットから参加できる仮想空間での学生交流の場です。孤独になりがちな通信教育生（放送大学）同士のつながりをめざし、様々なイベントを行っています。使い方は各自の自由です。

- 学生参加の交流会を行う
- 講演会を行う
- 学生の自由研究発表を行う
- サークル活動を行う（遠隔地に居る学生も参加が出来ます）
- バーチャル空間に自分の居場所を作る。

「定例交流会」 日時：毎週 木曜日 20：00～21：00

皆で雑談しながら交流を図る会です。（選択科目やサークルの情報交換などもあります）

* メタバースとは「超（meta）」と「宇宙（universe）」を組み合わせた造語で、インターネット空間の中に構築された仮想空間のことです。

学友会HP、学習センターHPからワンクリック
スマホからも参加できます ⇒





文化祭公募のお知らせ



第16回文化祭実行委員会 佐藤 恵

来年2025年9月に予定されている第16回文化祭の実行委員長をお引き受けすることになりました。今年に続き二回目となりますが、皆さんのお力添えをいただいて精一杯頑張っていきたいと思います。つきましては、以下の内容を募ります。

- ① お手伝いいただける方（都合のつく範囲で結構です）
- ② 映画会の上映作品の推薦
- ③ 講演会の講師もしくは講演のテーマの希望
- ④ 作品展示・ステージ発表の参加者

応募・お問い合わせは、右記のGoogleフォームまたはメールにてお知らせください。一次締め切りは2025年1月末とさせていただきます。

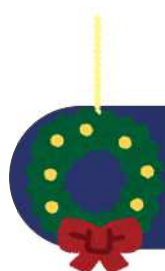
（グーグルアカウントない方はキャンパスメール登録で利用できます）

Google フォーム



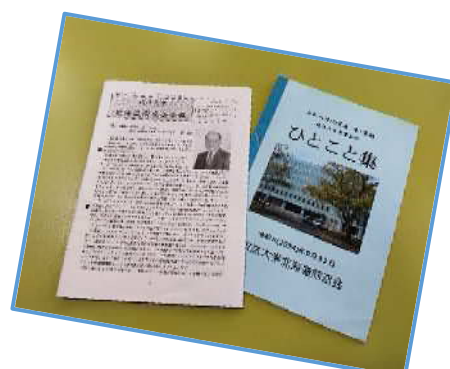
・メールアドレス oujhokkaido.（ドット）bunkasai@gmail.com

（お名前・学生番号を記載の上、ご応募ください。）



同窓会スタッフ募集

同窓会では、年2回の学期末に「卒業を祝う会」を開催し、紅白まんじゅうと赤飯でお祝いしたり、卒業生から寄せられたメッセージを「ひとこと集」として編纂し、卒業生を称える機会としています。また、毎年秋には、「研究発表会」を開催し、大学院または学部を修了・卒業された方の研究発表の場を設け、同窓生や在学生の学習機会としています。その他、同窓会報を年2回発行し、300名弱の会員に送付するなど精力的に活動しています。これらの活動は、上部組織である連合同窓会と連なり、特に東北・北海道ブロックにおいては定期的に会合を開きながら関係性を築いています。



北海道同窓会の中根会長

しかしながら、昨今スタッフの高齢化に伴い、行事の運営や会誌の発行等に関わる人員が不足し、限られたメンバーで微かな力を振り絞っているのが現状です。同窓会組織をこれから将来につないでいくためにもスタッフに加わっていただける方が少しでも増えてほしいと願っています。ついては、卒業歴があるものの在学中の方で、行事のお手伝いや会誌の送付作業など、ちょっとした作業を私たちと一緒に協力いただける方は、下記までご一報いただきたくお願いいたします。

・メールアドレス juukichi1949@gmail.com （中根）



スケジュール



視聴学習室利用不可
(閉所日を除く)

1月			2月			3月		
日	曜	事 項	日	曜	事 項	日	曜	事 項
1	水	閉所日(元旦)	1	土	アカデミックカフェ(旭川)	1	土	
2	木	閉所日(年末年始)	2	日		2	日	
3	金	閉所日(年末年始)	3	月	閉所日	3	月	閉所日
4	土	臨時閉所日	4	火		4	火	
5	日	臨時閉所日	5	水	■2025-1学期科目登録 申請受付期間 【Web】2/13~2/28(24時) 【郵送】2/13~2/27(必着)	5	水	■2025-1学期第2回目 出願受付期間 【Web】3/1~3/11(17時) 【郵送】3/1~3/11(必着)
6	月	閉所日	6	木		6	木	
7	火		7	金		7	金	
8	水		8	土		8	土	
9	木		9	日		9	日	
10	金		10	月	閉所日	10	月	閉所日
11	土		11	火	閉所日(建国記念日)	11	火	
12	日		12	水		12	水	
13	月	閉所日	13	木	システムWAKABA成績発表(予定)	13	木	
14	火	■1月中旬 次学期科目登録申請要項 送付	14	金		14	金	
15	水		15	土		15	土	
16	木		16	日	公開講演会(旭川)	16	日	
17	金		17	月	閉所日	17	月	閉所日
18	土	オープンキャンパス(札幌)	18	火	■2025-1学期第1回目 出願受付期間 【Web】11/26~2/28(24時) 【郵送】11/26~2/28(必着)	18	火	
19	日	単位認定試験9:00~	19	水		19	水	
20	月	閉所日	20	木		20	木	閉所日(春分の日)
21	火	単位認定試験	21	金		21	金	
22	水	単位認定試験	22	土	アカデミックカフェ(札幌)	22	土	学位記授与式(本部)
23	木	単位認定試験 択一式以外24:00まで	23	日	閉所日(天皇誕生日)	23	日	
24	金	単位認定試験	24	月	閉所日	24	月	閉所日
25	土	単位認定試験	25	火		25	火	3/25(火)~3/30(日) 次学期準備 視聴学習室閉室 (北海道学習センターのみ)
26	日	単位認定試験	26	水		26	水	
27	月	閉所日 単位認定試験 択一式17:00まで	27	木		27	木	
28	火	臨時閉所日	28	金		28	金	
29	水		29	土		29	土	学位記授与式(札幌・旭川)
30	木		30	日		30	日	■授業料納入期限 在学生:3月末
31	金		31	月	閉所日	31	月	

1/19~1/26
単位認定試験のため、事務室受付、
ロビー以外は使用できません



事務室の開所日と利用時間



曜日	区分	北海道学習センター	旭川サテライトスペース
火~日	事務室	9:30~17:30	9:00~17:00
	電話対応	9:30~18:00	
	視聴学習室	10:00~17:00	—
	図書室		